

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

でんとうてき

ぎょうじ

げいのう

伝統的な行事と芸能

こさかはちまんじんじゃのおわけまつり

## 小坂八幡神社のおわけ祭り

新高総早倉矢井  
見梁社島敷掛原  
市市市町市町市

浅口市  
里笠  
庄岡  
町市



かんけい  
関係のある場所

こさかはちまんじんじゃ  
・小坂八幡神社



### この行事について

「おわけ祭り」は、浅口市鴨方町小坂東地内の八幡神社に伝わる神事で、浅口市無形民俗文化財に指定されています。小坂東地区に鎮座する八幡神社の大祭に先立ち10月5日深夜に行われる「おわけ祭り」は、神功皇后が三韓征伐の帰途の際に寄島(三郎島)に立ち寄り、小坂の郷から従軍して手柄を立てた3兵士との別れの儀式を催したという故事に基づくものです。

本祭りの青竹は、神の降臨する依代とも考えられる始まりの古い民俗的な行事である。長さ6間(約11m)、周囲7寸(約24cm)の笹が付いた青竹を囲むように円錐状に新稲藁で蔽った「おわけ様」の前に、白い振袖に黒色の帯を締めた小学生3人の当子・当親と寄当総代が着座し、暗闇の中で静かに厳かに神事が行われます。

神事の最後には、大原焼の播小鉢でお神酒をいただき、その後、背越しにかわらけを投げ、割れると幸先が良いという播小鉢の神事が行われます。多少簡略化したものの毎年厳粛に行われ、地区民の支えにより伝承されている貴重な民俗行事です。